

読書の愉しみ 第2 回 「読みかき、食 いしん坊」





読書の愉しみ 第3 回 「読書の技法」







イベント 終了しました

読書の愉しみ 第1回 「時代小説と歴史小説・書き方の 違い」

キーワード	日比谷カレッジ	
内容	本のプロフェッショナルより、それぞれの読書習慣や、本を読むことの醍醐味を披瀝いただく全3回講座。 第1回は、高い志を持ちながらも歴史の陰に埋もれていた人物を発掘し、厳しい時代を懸命に生きた人々を活き活きと描く歴史小説家の植松三十里氏をお招きし、似ているようで異なる時代小説と歴史小説について、書き手の視点や姿勢の違い、思惑などについてお話いただきます。 ※千代田区民の方は住所が確認できるものをお持ちください	
日にち	2015年01月21日(水) 18:30から20:00	
日にち説明	当日の受付開始 18:00~	
場所	地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)	

発信者	千代田区立日比谷図書文化館
定員	200名(申込順)
参加費用	500円(千代田区民・学生無料)

講師・出演者	植松三十里
プロフィール	■植松 三十里(うえまつ みどり) 1954年埼玉県生まれ。東京女子大学文理学部史学科 卒業後、1977年婦人画報社(現ハースト婦人画報 社)に入社。1980年に退社後は7年間アメリカで暮 らし、帰国後は建築関係のライターとなる。2003年 『桑港にて』(サンフランシスコにて)で第27回歴 史文学賞を受賞。2005年『三人の妾』で小学館文庫 小説賞優秀作品入選。2009年『群青 日本海軍の礎 を築いた男』で第28回新田次郎文学賞を受賞、『彫 残二人』で第15回中山義秀文学賞を受賞した。

主催	公益財団法人上廣倫理財団
共催	千代田区立日比谷図書文化館

問い合わせ先	千代田区立日比谷図書文化館(03-3502-3340)
申込期間	2014年12月07日 10:00 から2015年01月21日 18:30
申込方法	電話(03-3502-3340)、Eメール (college@hibiyal.jp)、来館(1階受付)いずれか にて、①講座名(または講演会名)、②お名前(よみ がな)、③電話番号をご連絡ください。

カレンダー表示			20	15年 01.	月		
■ イベント開催日	В	月	火	水	木	金	±
- II Au					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

発信日	2014.12.07	
-----	------------	--

△ 印刷 □ リストに追加

ツイート